
4 5 4 0. 搬入状況照会 (保税運送貨物)

業務コード	業務名
IOW	搬入状況照会 (保税運送貨物)

1. 業務概要

指定された期間内に保税運送申告（貨物移動情報登録含む）された貨物について、運送先保税蔵置場への搬入状況を照会する。

入力した保税蔵置場が保税運送における発送元保税蔵置場である場合は、運送先保税蔵置場における搬入業務が未済の貨物を一覧で出力する。

入力した保税蔵置場が保税運送における運送先保税蔵置場である場合は、入力した保税蔵置場における搬入業務が未済の貨物を一覧で出力する。

2. 入力者

税関、航空会社、機用品業、保税蔵置場

3. 制限事項

1業務で処理可能なAWB件数は最大100件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が税関以外の場合は、入力した保税蔵置場を管理していること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) AWB番号抽出処理

以下の条件に該当するAWB番号を抽出する。

なお、1回で抽出するAWB情報は最大100件とし、100件を超える場合は、入力された条件により、再度当該業務を行い、正常処理された場合に次の100件を抽出する。（AWB番号は下1桁でソートし出力する。）

①MAWBまたはULDである。

②仮陸揚貨物でない。

③積戻し未通関貨物でない。

④入力された保税運送申告期間内に保税運送申告（同一許可内運送・総合保税地域内運送を含む）された貨物である。

⑤入力された保税蔵置場が保税運送申告（同一許可内運送・総合保税地域内運送を含む）における発送元または運送先となっている。

⑥保税運送申告が承認済みである。

⑦搬入確認がされていない。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(4) 注意喚起メッセージ出力処理

抽出対象となるAWB情報が100件を超える場合は、注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
搬入状況照会（保税運送貨物）情報	なし	入力者

7. 特記事項

当該業務で照会対象となったAWB番号は、以下の順にソート（昇順）して出力する。

- ①保税運送申告年月日
- ②保税運送申告番号の頭1桁
- ③AWB番号